

議員出前講座 児童感想



《鶴見小学校》
平成26年1月21日(火)

派遣議員：原田孝司 議員、吉岡美智子 議員

・議会の話のなかで2つ知ることができました。1つ目は議会をしていないときの様子で、委員会を開いて県の仕事などについて調べたり、しせつや現場などに行ったり、県のために毎日働いていることを知り、すごいと思いました。2つ目は予算についてです。そして、小学生1人の教育費を知ることができ、僕たちは幸せだなあとあらためて知ることができました。



・議員の方がしている仕事のくわしい内容や、議会を行っていないときの仕事など、教科書を読むだけではわからなかったことも知ることができてよかったです。

・本会議のことや予算のこと、県議会の仕事についてなど、いろいろな事を知れて、とても自分のためになったと思うので、すごくうれしかったです。

・議員の人数は44人と聞いて、もう少し多いかと思っていました。別府市に5人いると聞いた時も、少ないかな、と思いました。

・議会の中に入り聴くことが出来るなんてすばらしい考えだと思いました。さらに傍聴だけでなく、ケーブルテレビやインターネットでも見る事が出来る事もすごいと思いました。



・私たちが住みやすいようにいろんな事をしてくれていて、話し合いの場にも参加(見たり)できるということおどろきました。私も大人になって、少しでも市のため国のために役だてるようにがんばります。



・この体験を忘れません。ニュースなどでも見て聞いて勉強したいです。

・1度どんなふうに行われているのを見にいきたくなりました。

・選挙権をもっている年れいや県議会議員の人数や議員の任期などがよくわかりました。

・県議会のおもなしごとは、知事から提案されたいろいろな計画や条例、予算について、それらが本当に県民のために役立つものであるかを考えていたことが分かりました。



・大人になったらちゃんと選きよにとうひょうする人になりたいなと思いました。